

③ こおりやま 郡山・甲立ルート (13.5 km)

このルートは、安芸高田市吉田町から同市甲田町・三次市の境界を結ぶ、史跡と旧街道をたどるコースです。

相合から田園地帯を歩くと郡山に着きます。豊かな緑におおわれた郡山は緑地環境保全地域に指定されています。近くには安芸高田市少年自然の家「輝ら里」があります。

郡山の史跡をたずねて外堀に出て、国道54号の四軒屋から、登り道を妻坂峠(400m)に向かいます。この道は江戸時代、現在の安芸高田市高宮町や同市甲田町など、同市北部から同市吉田町へ通じる重要な交通路であったと言われています。

安芸高田市甲田町田口から県道に出ると、甲立田口のバス停があります。

県道から余谷へ入ると、左手に宍戸隆家夫妻の墓所があります。これから甲立高原までは、松林の木立のなか、ゆったりとした旧県道を行きます。

甲立高原の近くには常緑樹と四季折々の花が美しく配置された湧永満之記念庭園もあります。

甲立高原からは稜線づたいに松林の平坦な道を歩いて行きます。およそ2時間ほど歩くと、郡山・甲立ルートの終点(三次市との境界)に着きます。



郡山緑地 毛利元就の墓

広島県自然歩道
③郡山・甲立ルート

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図5000(地図画像)及び数値地図25000(地図画像)を複製したものである。
(承認番号 平成25 情根、第286号)
319



